

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年12月28日

計画の名称	海老名市の公共下水道における防災・安全の実現（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	海老名市												
計画の目標	下水道施設の耐震化を進め、災害に強い下水道施設の実現を図る。 下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	862	A	862	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	下水道施設における管渠の可とう化実施率を26%（R3当初）から61%（R7末）に増加させる。			
	下水道における管渠の可とう化（可とう性継手整備）率 可とう性継手整備済み箇所数 / 可とう性継手を整備すべき箇所数（計画全体338箇所）	26%	44%	61%
2	下水道による都市浸水対策達成率を43%（R3当初）から45%（R7末）に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積 / 浸水対策を実施すべき面積（計画全体1,509ha）	43%	44%	45%
3	雨水管理総合計画の策定率を0%（R3当初）から100%（R7末）に増加させる。			
	雨水管理総合計画策定率 雨水管理総合計画の策定済み面積 / 雨水管理総合計画を策定すべき面積（計画全体2,334ha）	0%	100%	100%
4	下水道総合地震対策計画の策定（見直し）率を0%（R3当初）から100%（R7末）に増加させる。			
	下水道総合地震対策計画策定（見直し）率 下水道総合地震対策計画の見直し済み面積 / 下水道総合地震対策計画を見直しすべき面積（計画全体1,719ha）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	海老名市	直接	海老名市	管渠（汚水）	改築	管渠施設耐震化（地震対策）	可とう性継手設置	海老名市						51		策定済	
	A07-002	下水道	一般	海老名市	直接	海老名市	管渠（雨水）	新設	国分排水区	L=350m	海老名市						444		-	
	A07-003	下水道	一般	海老名市	直接	海老名市	管渠（雨水）	新設	河原口排水区	L=500m	海老名市						230		-	
	A07-004	下水道	一般	海老名市	直接	海老名市	管渠（雨水）	新設	貫抜排水区	L=50m	海老名市						96		-	
	A07-005	下水道	一般	海老名市	直接	海老名市	管渠（雨水）	新設	海老名市雨水管理総合計画	雨水管理総合計画の策定	海老名市						40		-	
	A07-006	下水道	一般	海老名市	直接	海老名市	管渠（汚水）	改築	海老名市下水道総合地震対策計画	下水道総合地震対策計画の策定（見直し）	海老名市						1		-	
												小計						862		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						862			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03				
配分額 (a)	8				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	8				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	8				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					